

あらき ニュース

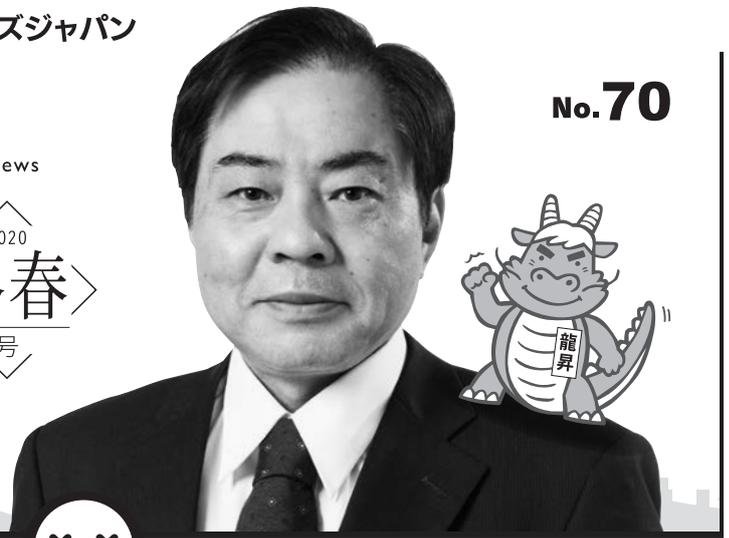
Ryusho Araki News

2020
冬春
号

No.70

緑の党
グリーンズジャパン

発行: 福岡市議会議員 あらき龍昇
〒814-0033 福岡市早良区有田5-17-7
TEL.092-862-8980 / FAX.092-862-8985
メール f-lopas@hf.rim.or.jp



[p2] 当初予算の2倍超! -スタートアップ支援施設の外壁改修工事-



/[p2] 子ども関連施設や各市民センターは直営を!

●人口増が集中する地域で 教室の不足、校庭の狭隘化

西区の元岡中学校の分離新設の報告が教育子ども委員会にありました。九州大学の移転で住宅開発が進み、人口が急増していることが背景にあります。特に人口増が集中している九大学研都市駅周辺では、2018年に開校したばかりの西都小学校の分離新設が決定し、すでに新小学校の建設が始まっています。地下鉄沿線の交通利便性が高い地域にマンション建設が集中することで急激な人口増・児童増が生じ、教室の不足や校庭の狭隘化が起こり、教育環境が悪化していることが市議会です大きな問題となっています。早良区でも西新小学校や高取小学校で同じ問題が起こっており、西新のプラリバに隣接するタワーマンションの建設は事態をより一層深刻化させます。

●神戸市では-都市の将来像見据え マンション建設を規制

同様の問題を抱える神戸市では条例を作り、三宮駅周辺や近隣駅周辺のマンション建設の規制を始めるなど、都市の将来像や行政需要予測に基づいた住宅建設へ政策転換しています。規制の背景には、

子どももの教育環境が悪化
◆増える過大規模校、
神戸市にならない、住宅政策の見直しを!

人口密集地域では新たな学校用地を確保できないということもありますが、それ以外にも、人口減少が始まっている状況下において、将来の「都市のスポンジ化(空き家や空き地が多数発生し都市の密度が低下すること)」を防ぎ都市機能を維持するため、中心市街地の景観を維持するためなどがあります。

●福岡市でも-始まる人口減少 将来を見据えた住宅政策を

福岡市はまだ人口が増えています、2035年をピークに減少に転じると予測されています。子どもの出生数はすでに頭打ちで、10~20年後には新しい小中学校や増設した教室が無駄になりかねません。また、今でも空き家が増え続ける中で、無秩序なマンション建設は「都市のスポンジ化」を招くことになり、将来に大きな負の遺産を残します。「都市の成長」優先ではなく、福岡市も計画的な建築規制を行い、将来を見据えた住宅政策への転換が必要です。

配布協力者、募集中!

あらきニュースを年4回、議会終了ごとに発行しています。ご自宅の周辺で50枚でも100枚でも配布してくださる方を募集中です。ご協力いただける方は、事務所までご連絡ください。

皆さまの声が届く議会づくりを目指しています。

- ・ぜひ、市政に関するご意見や、日頃の生活の中でお気づきのことなどお聞かせください。
- ・2019年後半の議会報告書(無料)を希望される方は、ご連絡ください。

あらき事務所

☎092-862-8980



あらき龍昇
公式ウェブサイト

<http://www.araki-jp.com/>

森あやこ ニュース

Ayako Mori News

2020
冬春
号

発行: 福岡市議会議員 森あやこ
〒813-0044 福岡市東区千早5-17-18 TKビル2号館1階
TEL.092-662-5077 / FAX.092-662-5097
http://ayako966.blog.fc2.com/



[p2] 当初予算の2倍超!—スタートアップ支援施設の外壁改修工事— / [p2] 子ども関連施設や各市民センターは直営を!

あなたは納得できますか? 151億円も膨んだ! やってみたいと分らなかった!? —ずさんな工事 人工島への都市高速道路延伸—

事前調査意味なし!? どんどん膨らむ予算

- 2015年 6月 当初計画は**250億円** 賛成多数で認定
- 2015年 9月 建設開始された直後に
+42億円で**292億円**に 賛成多数で認定
- ~2019年12月 工事が進んで更に
+109億円で**401億円**に!!

膨らんだ42億円の理由

労務単価上昇分約**15億円**、消費税10%を見込で約**12億円**、橋脚位置の見直し等に伴う橋梁の構造の変更や一部区間において基礎の支持地盤が想定よりも深いことが判明するなど一部設計の見直し約**15億円**

膨らんだ109億円の理由

- ①地盤下から石が出てきたため
硬質地盤クリア工法に46カ所中40カ所も変更!
- ②軟弱地盤改良サウンドコンパクション工法に
硬質地盤用補助工法を追加
- ③都市高速道路との接続部の
当初計画の仕様の強度が足りないため変更
- ④静穏な工法に変更 / ⑤塩害防止のカバー追加
- ⑥安全性確保のため橋をあらかじめ作ったものを
特殊車両でつり上げる工法への変更

採算性、必要性、問われぬまま

延伸距離2.5km、時間短縮は約7分。

事業の採算性や必要性は乏しく、本市の負担額が決まっていない段階で、定款を変更し国土交通省に認可申請を行う拙速な議案は、反対の声が上がる中、賛成多数で可決されてしまいました。

数億円かけた事前ボーリング調査等では、地盤の固さや石は分からなかったとの説明。埋立地の地盤状況を把握し、予測することは可能で、道路の接続部に補強が必要なこと等々、総合的な情報を設計に取り入れた事業計画になっていないことは、プロの仕事として理解できないものです。**数億円の事前調査費は、建設費の401億円には含まれていません。**

人口減少に伴い、縮小しながら質を上げていく社会へ

の転換が必要です。優先すべき事業は超高齢社会への対応策、子育て支援や若者支援であり、手遅れになる前に、誰ひとり取り残さない社会をつくる税金の使い道にする必要があります。



生活って政治!

「暮らしのための議会」を実現するため、皆様のご意見や思いを聞かせてください。

事務所 ☎092-662-5077



森あやこ 公式ブログ
http://ayako966.blog.fc2.com/

12月議会の概要と緑とネットの主張

12月議会では、市長提案の

- 補正予算案(人事院勧告による職員給与の増額補正、特別職の期末手当の増額補正、スタートアップ支援施設運営事業の債務負担の補正など)〈議案94号ほか〉
 - 市の施設(市民センターなど)の指定管理者(※1)の指定〈議案114号～139号〉
 - 博多区新庁舎整備(建て替え)に係る契約締結〈議案143号ほか〉
 - 路照明灯一括LED化ESCO事業(※2)に係る契約締結〈議案145号〉
- などの57議案(決算議案を除く)のほか、議員提案として5本の意見書案について審議しました。

※1 指定管理者制度:「公の施設」の管理運営について、民間のノウハウを活用しつつサービスの向上と経費の節減等を図ることを目的として、民間事業者等を「指定管理者」として指定することができます。

※2 ESCO事業:省エネを進めることで電気料金の削減を図ります。その削減額の範囲内でLED化工事費などを事業者へ委託料として支払うことで、市側も一定の利益を得ることができます。

スタートアップ事業へ前のめり ～ズサンな工事計画～

当初予算の2倍超! 旧大名小の外壁改修工事

旧大名小学校校舎を活用した企業のスタートアップ支援施設を運営する事業の一環、外壁改修工事です。

当初予算額 約6690万円、昨年8月完了予定の計画

→南面は改修できずに、執行額 約6770万円!

→南面外壁工事新年度に約7200万円

(総額約1億3970万円)!

校舎は築90年以上の建物で、外壁南面は日射による老朽化が他の外壁3面よりも劣化しやすいということは、専門家であれば事前にわかることです。「全面にわたる目視確認もしていた」「想像以上に劣化していた」とのことですが、当初予算の2倍を超える事態は極めて問題です。スタートアップ事業の推進に前のめりになりすぎた結果、改修計画を歪め、経費増になったとして、市の姿勢を質しました。

博多駅前陥没事故や人工島への都市高速道路延伸工事の多額な事業費増など、ズサンな工事計画が続いています。原資は、私たちが納めた税金です!

子ども関連施設や各市民センターは、 市が責任を持って直営を!

今回、指定管理者の指定に関する議案が26件ありましたが、指定管理者制度が適切な施設とそうでない

施設があると考えます。例えば、今回新たに開設する「福岡市立児童心理治療施設」(議案125号)や、特にさまざまなハンディを持つ子どもたちを預かる「福岡市立あゆみ学園」(議案123号)「福岡市立めばえ学園」(議案124号)については、子どもたちの成長発達に関して重要な施設であり、5年契約といった指定管理者制度ではなく、市が直営で子どもたちの成長・発達を継続して見守ることが重要であると考えます。各市民センター(議案135～139号)についても、市民サービスの観点や福祉の増進を図っていく観点から、市が責任を持って直営で行うべきだと考えます。

「桜を見る会」をめぐる疑惑の徹底解明を!

「桜を見る会」は内閣総理大臣が主催する「各界において功績、功労のあった方々を招き日頃の労苦を慰労する」公的行事であり、その招待者名簿は公文書です。アメリカでは大統領の会話やメモも記録として保存され、後世の世代が検証できるよう公文書管理が厳格になされています。

安倍首相はこれまでも問題が起こるたびに「真摯に受けとめ、丁寧に説明する」と繰り返し言ってきましたが、今回も説明責任を果たさないうえに国会が閉会しました。「桜を見る会」を真相解明することは、公文書管理の在り方を明確にし、説明責任を果たす政治と民主主義を復権させるために必要です。



一般質問 森あやこ 議員

◆図書館は生きる力やまちの知的財産を 育てる読書環境の充実を!

読解力は学力の基本ですが、OECDの調査で日本の子どもの読解力の低下傾向が示されています。

学校における読書環境の充実のためには、学校司書の存在が重要です。学校司書は貸し出し業務や本の整備、読み聞かせだけではなく、アクティブ・ラーニングを進めるなど、豊かな学びを導く存在です。

本市でも徐々に増員され現在は43名いますが、小中213校への配置としては足りないうえ、全員が非常勤嘱託員です。地方財政措置としては「1.5校に1名」の配置が可能な額になっていますが、実際は「5校に1名」しか配置されていません。司書教諭についても十分に職責が果たせる職場環境にありません。

公共図書館についても、目先の採算に惑わされることなく、行政が責任をもって管理運営すべきです。図書館は本だけがあればいいわけではなく、読書力・創造力・生きる力を育て、まちの知的財産を育てる場所であるべきです。そのために国は予算を計上しています。



一般質問 あらき龍昇 議員

◆セントラルパーク - 100年先を構想した公園整備を!

福岡城址および大濠公園一帯をセントラルパークと称した整備が進められています。城址の跡が見えやすいように木を伐採したり夜間照明を使ったイベントが企画されたりする一方、さまざまな野鳥・昆虫・植物の生息環境-400年かけてつくってきた里山の生態系-を破壊しています。市の計画は人間中心・観光利用に前のめりで、城址や大濠公園が持つ魅力を剥ぎ取ることになりかねません。「神宮の森」のように100年先を構想した公園整備を進めるべきです。

◆福岡空港奈多地区ヘリポート - 住民の静穏な生活環境を!

福岡空港の離発着便数が増えたとして、空港内にあるヘリポートを東区の雁ノ巣レクリエーションセンターの西側に移設します。今年3月末に運用されることになっていますが、地元住民に十分な情報提供や説明がなされないまま事業が進められたことは問題です。地元住民の声を受け止め、住民の静穏な生活を守るため、環境影響評価のやり直しも含めた対策を市に求めました。



12月議会 主な議案・意見書案・請願

| | 自 民 民 | 公 明 | 市 民 ク | 共 産 | 令 和 会 | 自 民 新 | 緑 と ネ ット | (無 淀 所 川 属) | (無 新 所 村 属) | (無 高 所 山 属) | (無 川 所 口 属) | 結 果 |
|--|-------------|--------|-------------|--------|-------------|-------------|-------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|--------|
| 一 般 会 計 補 正 予 算 案 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | → 可決 |
| 福岡市立児童心理治療施設に係る指定管理者の指定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | → 可決 |
| 博多区新庁舎整備等事業に係る契約締結 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | → 可決 |
| 道路照明灯一括LED化ESCO事業に係る契約締結 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | → 可決 |
| 台風第19号等からの復旧・復興に向けた対策を求める意見書案 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | → 可決 |
| 後期高齢者の医療費窓口負担に関する意見書案 | × | × | ○ | ○ | × | × | ○ | × | × | × | × | → 否決 |
| 大学入試共通テストへの英語民間試験及び記述式問題の導入の断念を求める意見書案 | × | × | ○ | ○ | × | × | ○ | × | × | × | × | → 否決 |
| 「桜を見る会」をめぐる疑惑の徹底解明を求める意見書案 | × | × | ○ | ○ | × | × | ○ | × | × | × | × | → 否決 |

※すべての議案・意見書案の内容や各党派・議員の賛否、会議結果などは市議会ホームページでご確認いただけます。

保障された権利! 請願権は憲法で

請願の紹介議員になりました。

- 議会の公開性向上を求める請願
- パワハラやセクハラ等が起こらないような福岡市教育行政になることを求める請願
- 国民健康保険料の引き下げを求める請願
- 小学校中学校全学年で35人以下学級の実施を求める請願
- 福岡県警察への大型ヘリコプター配備に伴い、福岡空港回転翼機能移設事業に係る環境影響評価のやり直しと、地元説明会開催等を求める請願



福岡市が新年度から自衛官募集のために名簿提供することを検討しています。1/9(木)、私たちは名簿提供をやめるよう申し入れを行いました。

緑と市民ネットワークの会



議会報告ニュース

[第17号]

冬
春 2020
号

公式サイト <http://midoritonet.info>

発行: 緑と市民ネットワークの会 / 〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1 福岡市役所 議会棟11階 / TEL.092-711-4875 / FAX.092-733-5881

体験

福岡市議会
社会科特別授業

「1日議員」を

子どもたちが



福岡市議会では2018年度から政治や議会に関心を高める取り組みとして、市内公立小学校の6年生を対象に「社会科特別授業」を行なっています。市議会の役割や仕組み、議会制民主主義や地方自治について学んでもらうことが目的です。

福岡市議会が制作したDVDを使って事前学習を行ってもらい、特別授業の当日は、実際に子どもたちが本会議場や委員会室の席に座り、賛否を決定していくプロセスを体験します。実際に登壇して質問や討論を行い、議長も子どもたちが担います。市長役は議員が分担して行っています。

【実施件数】 2018年度:3校 2019年度:5校 抽選で実施

【コース】 「議会を身近に感じてみよう!」本会議で質問討論採決、委員会室で議員との意見交換
「『1日議員』になってみよう!」本会議で質問→委員会での賛否決定→本会議討論採決

【テーマ(模擬議案)】 「朝食も学校給食に?」 人気No.1 / 「公園からごみ箱がなくなる?」 人気No.2
「運動会を体育館で開催?」 この議題は採用なし
学校が提案する自由テーマ:「中学校の制服をなくす?」(2019年度)

【議案の結果】 8校とも「否決」

【子どもたちの感想】 「議員にならないとできないような経験ができて関心も高まった。」

「市に関係することを考えるのがこんなに大変だということがわかりました。」

「貴重な体験をさせてもらえてうれしかったです。小学校生活最後だったのでとてもいい思い出になりました。」

市長役をした森あやこ議員



2020年度も学校を通じて募集し実施する予定です。ぜひ、お子さんが通う学校でも応募を! 実施校の保護者の皆さんも参観(傍聴)できますよ。

市民に見える議会、市民に役立つ議会に! —議会改革特別委 設置—

前期に引き続き、今期も議会改革調査特別委員会の設置が12月議会で決まりました。今期の特別委の最大の課題は、議会の憲法とも言うべき「議会基本条例」を制定するか否かです。私たち緑とネットは、条例制定に賛成です。

前期の特別委では、常任委員会の全面公開、参考人

制度の活用、社会科特別授業の実施などの改革が進みました。市民の皆さんからの改革を求める声が、これら改革を後押ししました。市民に見える議会、市民に役立つ議会へ…、市民の皆さんと一緒に改革を進めてまいります!